

授業科目	保育内容「人間関係」の指導法					実務家教員担当科目	-
単位	1	履修	選択	開講年次	2	開講時期	後期
担当教員	阿南 寿美子						
授業概要	「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「認定こども園教育・保育要領」における領域「人間関係」のねらい・内容に基づき、乳幼児が園生活において育む「人とのかかわる力（社会性）」について解説する。また集団形成やグループ活動、問題行動についての理解を深める。						
授業形態	対面授業				授業方法	実践事例をもとにグループワークや発表、解説を行います。	
学生が達成すべき行動目標							
標準的レベル	<ul style="list-style-type: none">・幼稚園教育要領における幼稚園教育の基本、領域「人間関係」のねらい及び内容を理解している。・領域「人間関係」のねらい及び内容を踏まえ、幼児が経験し身につけていく内容と指導上の留意点を理解している。・幼稚園教育における評価の考え方を理解している。・領域「人間関係」において、幼児が経験し身につけていく内容の関連性や小学校の教科等とのつながりを理解している。・幼児の認識や思考、動き等を視野に入れた保育の構想の重要性を理解している。・領域「人間関係」の特性や幼児の体験との関連を考慮した情報機器及び教材の活用法を理解し、保育の構想に活用することができる。・指導案の構成を理解し、具体的な保育を想定した指導案を作成することができる。・模擬保育とその振り返りを通して、保育を改善する視点を身につけている。・領域「人間関係」の特性に応じた保育実践の動向を知り、保育構想の向上に取り組むことができる。・園生活における「人とのかかわる力」の育ちについて、遊びとも関連させながら説明できる。・園生活における子どもの集団形成やグループ活動について、実習経験も参考にしながら説明できる。・園生活におけるけんかや問題行動と保育者の対応について、実習経験も参考にしながら説明できる。・乳幼児の「人とのかかわる力」を育てるための保育者の働きについて、実習経験も参考にしながら説明できる。 <p>園生活における「人とのかかわる力」の育ちについて、個と集団の関係、遊びと関連させながら説明することができる。また、乳幼児の「人とのかかわる力」を育てるための保育者の援助について説明することができる。</p>						
理想的レベル	子ども同士、子どもと保育者、保育者と保護者等、領域「人間関係」についての知識を理解した上で、保育者としての適切な援助を行うことができる。						
評価方法・評価割合							
評価方法			評価割合（数値）			備考	
試験			0				
小テスト			30%				

第 12 回	<p>保育者の役割①</p> <p>環境としての保育者としての関わりを考える。</p> <p>※小テスト</p>
第 13 回	<p>保育者の役割②</p> <p>子どもの人権と不適切保育について考える。</p>
第 14 回	<p>「人とかかわる力」の発達を促す保育者の役割</p> <p>保育者の協力体制と役割について理解する。</p> <p>※小テスト</p>
第 15 回	<p>まとめ</p> <p>授業内容についてのまとめと振り返りを行う。</p>
テキスト	保育内容「人間関係」と指導法（近喰晴子・小泉裕子 編著、中央法規、2023）
参考図書・ 教材／デー タベース・ 雑誌等の紹 介	<p>幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領（平成 29 年告示）</p> <p>社会情動的スキルを育む「保育内容 人間関係」：乳幼児期から小学校へつなぐ非認知能力とは（無藤隆、古賀松香 編著、北大路書房）</p>
課題に対す るフィード バックの方 法	小テストや実践の振り返りは授業内で行います。
学生へのメ ッセージ・ コメント	<p>日常から、子どもにかかわる出来事やニュースに興味・関心をもち、自分なりの解釈や考察を試みることが大切です。また、実習で子どもや保育者を観察するときには、領域「人間関係」で示されているねらいについて意識しながら行ってみましょう。</p> <p>授業で取り扱う事例については基礎的事項ではありますが、実際に自分が関わる内容として考えてみてください。そのうえで、他の学生の意見や教員からの解説を聞き、いろいろな考え方や援助のあり方に触れてみましょう。</p>

